

HAMAMATSU AGENCY FOR INNOVATION



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構は
産業支援のコンシェルジュです。
未来を拓く中小企業を応援します。



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
〒432-8036 静岡県浜松市中区東伊場2-7-1
浜松商工会議所会館8階
TEL:053-489-8111 FAX:053-450-2100
E-mail:info@hai.or.jp
<https://www.hai.or.jp/>



平成30年4月発行

メールマガジン配信

中小企業に対する補助金制度等の支援情報を毎月2回無料で配信しています。
是非ご登録ください▶ <https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

企業のための 支援施策 ガイド

活用
事例付



公益財団法人
浜松地域イノベーション推進機構
Hamamatsu Agency for Innovation

平成30年度
県西部広域版

平成30年度 財団の事業方針



未来を拓く、 がんばる中小企業を 応援します。

浜松地域イノベーション推進機構は、浜松地域の中核的・総合的な産業支援機関として、中小企業に対する産業支援施策に取り組んでいます。支援地域は県西部エリアとし、当財団が産業支援のコンシェルジュとして中核的な役割を担いながら、地域の行政機関を中心に産学官金を連携させ、地域全体として効率的・効果的な産業支援を行うことで中小企業の発展を目指します。

また、平成30年度は、浜松地域の基幹産業である輸送用機器産業（自動車産業）において加速するEV化・自動運転化への産業転換に対応するため、財団内に「次世代自動車センター」を設置し、次世代自動車産業に対する技術転換や技術開発等を中心に新事業展開を支援していきます。

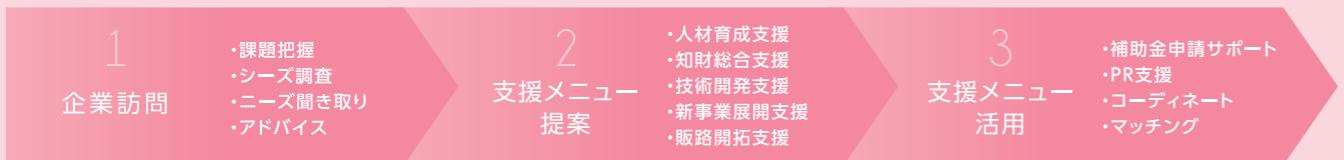
※次世代自動車センターの詳細はP6

■浜松地域の中核的・総合的な産業支援機関

■静岡県などが定めた 「光・電子技術を活用した未来創成ビジョン」の推進機関

■浜松市が定めた 「はままつ産業イノベーション構想」の推進機関

■財団の支援活動の流れ



広報事業

財団のHPには、支援メニュー・国・県・支援機関等の最新情報をはじめ、地域企業の情報や支援メニューを活用した成果事例等、課題を持った地域中小企業の皆様が活用しやすい内容を掲載しています。是非一度、財団HPをご覧ください。
また、当財団では中小企業の広報（経済記者クラブへの投げ込みやニュースリリースの作成）に関する支援も実施しています。
広報支援をご希望の企業は、当財団までご相談ください。

メールマガジン配信

支援情報や補助金制度等の最新情報を定期的に受け取りたい企業担当者様は、財団メールマガジンへご登録ください。
<https://www.hai.or.jp/mailmaga/>

ひ ら

広域連携推進事業

財団では、静岡県西部地域の中小企業者の成長・発展を支援する各種事業を展開します。当地域における「ものづくり産業」を県西部市町の行政機関等と連携し、専門家派遣事業・人材育成事業等の施策を通じて、地域企業の持続的発展を目指します。企業や個人事業者の皆様が抱える課題を把握し、新事業展開や研究開発に活用できる補助金などの各種支援施策の情報提供や連携先の紹介をはじめ、課題解決に向けたアドバイス等を行い、隠れた新製品・新技術の掘り起こしを図ります。まずは、当財団または各市町の相談窓口へお気軽にご相談ください。

【広域（県西部地域）連携による事業展開】



〈広域連携参画団体〉

- （公財）浜松地域イノベーション推進機構、静岡県、浜松市、磐田市、掛川市、袋井市、湖西市、御前崎市、菊川市、森町

【その他の連携支援機関】

浜松商工会議所・磐田商工会議所・掛川商工会議所・袋井商工会議所・磐田市商工会・御前崎市商工会・菊川市商工会・大東町商工会・大須賀町商工会・浅羽町商工会・森町商工会・湖西市商工会・新居町商工会・天竜商工会・浜北商工会・奥浜名湖商工会・浜名商工会・(株)浜名湖国際頭脳センター・静岡県中小企業団体中央会西部事務所・静岡大学イノベーション社会連携推進機構・静岡県浜松工業技術支援センター・浜松イノベーションキューブ(Hi-Cube)・ジェトロ浜松・静岡銀行・浜松信用金庫・遠州信用金庫・磐田信用金庫・掛川信用金庫

■専門家派遣事業

中小企業者などが抱える経営・技術・人材・情報・特許等の様々な問題に対して民間企業や有資格者及び大学等での実務経験豊富な専門家を派遣し、適切な助言を行うことにより、企業の順調な発展及び成長を促進します。

派遣回数 5回まで 費用負担 謝金1回:30,000円(税込)の1/2

〈派遣内容例〉

経営	経営計画、事業戦略、BCP、財務、労務、人材育成、販売促進、海外進出、創業 など
技術	システム設計、加工技術、研究開発、新材料、製品企画、鍛造・窯業関連、生産管理、IT全般、ISO など
知財	知的財産活用(特許・商標)、法律 など

■人材育成事業

地域ものづくり技術の高度化や製品技術、製造技術の習得講座に加え、製品開発から製造・販売までの体系的なマネジメントや現場力強化・生産性向上の実践を目的とした講座を開催し、中小企業者の経営環境の革新に結び付けます。
※事業の詳細はP4～P5

■競争的資金等獲得支援事業

中小企業者等が新技術開発や経営基盤強化を図るために手法として、国・県・市町の競争的資金を効果的に活用するためのセミナーを開催します。

●補助金獲得セミナー

【対象者】競争的資金獲得を目指す西部地域の中小企業者など 【参加費】無料(県西部地域以外企業1,000円)
【開催時期】平成30年4月16日(月)・平成31年2月

●競争的資金獲得に向けた個別相談会

※随時

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 企画・マーケティンググループ／企業支援グループ
053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

製造中核人材育成事業

■ 製造中核人材育成講座

製造現場のリーダーを育成する全24回の人材育成講座を開催します。現場見学を中心としたカリキュラムを通じて、輸送機器産業における基盤製造技術の知識が身に付きます。また、先進的な企業の見学を通じて新たな視点を習得し、自社改善へと繋げていただきます。

対象者	将来会社の中核を担う工場長や次世代経営者、若手・中堅技術者		
定員	30名	受講料	50,000円 ※県西部地域以外の企業は100,000円
開催時期	平成30年5月～11月の期間で全24回 ※4月募集		

お問い合わせ先
公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 企業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例 富士工業株式会社

（浜松市南区）

平成29年度 参加者の声

富士工業（株）は、超音波応用技術に特化した製品を開発・販売し、国内外の多くの企業様に幅広く活用していただいている。今回、他社の製造現場を数多く見学でき、普段接することがない大手企業等からいろいろと吸収する機会になればという思いで、「平成29年度製造中核人材育成講座」に参加しました。半年間という長い期間の中で、多くの企業での講義と現場見学もできる貴重な体験でした。印象的であったのが、現在の実績だけではなく、未来の動向まで聞けたことです。成功体験よりも失敗の経験から得た知恵で事業展開した経緯などは、とても興味深く勉強になりました。地域企業の方々には、是非受講していただきたいと感じた講座でした。（製造部 製造グループ 浅井信和様）



自社製品開発事業

■ 自社製品開発スクール

下請け型中小企業の自社製品開発を支援します。講師や参加者とのディスカッションを通じて、ゼロから自社製品のコンセプトを生み出し、製品化を目指す実践講座です。スクール終了後も、財団のコーディネーターが製品化をフォローアップします。

対象者	自社製品開発を目指す若手経営者 など		
定員	各5名	受講料	50,000円 ※県西部地域以外の企業は100,000円
開催時期	①平成30年7月～平成31年1月 全10回+成果発表会 ②平成30年9月～平成31年3月 全10回+成果発表会 ※自社製品開発セミナー開催（平成31年2月予定）		

■ デザインマネジメント勉強会

優れた製品コンセプトやデザインを生み出すヒントを実践例から学ぶ勉強会を開催します。

対象者	自社製品開発を目指す若手経営者 など	定員	25名
受講料	3,000円 ※県西部地域以外の企業は6,000円	開催時期	平成30年5月

お問い合わせ先
公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 企業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例 株式会社ピックス

（浜松市中区）

自社製品開発スクール

（株）ピックスは、創業時はピアノメーカーの塗装を手掛け、現在は、1点ものの塗装を中心に事業展開しています。特に当社は、鏡のように映り込む鏡面塗装得意とし、「ピアノ鏡面塗装の認知度を高め、需要を掘り起こしたい」という強い思いから自社製品開発を進めていましたが、どう進めたら良いかわからず学べる場がないか探していました。そのような際、自社製品開発スクールの案内をいただき、参加致しました。スクールでは、自分のワクワクを取り出し、自社の強みと掛け合わせユニークな製品コンセプトを作り出すことができました。スクールで得た知見を活かして新商品開発をさらに進める中で、同じ想いを持つ方々とのネットワークを構築できた結果、本業での受注が増え、売り上げも当初に比べ140%と伸びています。また、当スクール卒業生同士の連携の場にも参加することができ、今後の新商品開発を進める上で、本業への売上回帰（BtoCtoB）がさらに進化できるのではないかと期待しています。



現場力向上人材育成事業

■ 小物のづくり現場改善スクール

製造現場の流れを改善し、生産リードタイム短縮などを実現するための人材育成講座を開催します。現場改善の基礎から、社内での展開の方法までを体系的に学ぶことができます。

対象者	現場改善の推進者・経営者	定員	20名
受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円	開催時期	平成30年5月～7月 ※全5回

■ 3D設計基礎力獲得講座

スマートものづくりの骨格である3D設計の基礎を学ぶ講座を開催します。

対象者	現場改善の推進者・経営者	定員	20名
受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円	開催時期	平成30年9月 ※全2回

■ IoT活用講座

IoTに関するワークショップを開催します。

対象者	現場改善の推進者・経営者	定員	20名
受講料	10,000円 ※県西部地域以外の企業は20,000円	開催時期	平成30年10月 ※全2回

お問い合わせ先
公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 企業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例 トモエ工芸株式会社

（掛川市）

現場改善による売上増達成

トモエ工芸（株）は、家具や木製什器の製造を行っています。現場の改善で悩んでいたため「流れづくりカイゼン講座」に参加し、学んだことを早速現場に取り入れました。まずは、1回の生産ロットを半分にすることから取り組みました。仕掛け品が減ることで、手持ちのムダが無くなり、生産性を向上させることができました。次に、改善により空いた2階のスペースを利用し、作業場に改装しました。1階の生産をそのままに、余剰人員を投入して、150万円／月の売上増を達成しました。講座後もフォローアップ訪問していただいたことで、継続した改善に取り組めています。（製造課長 密岡隆人様）



新素材・新技術講座

新たな経営戦略や技術開発に役立つ、新素材や新技術に関するセミナーを開催します。

■ Connected Industriesセミナー

国が推進する産業の未来像であるConnected Industries（つながる産業）に関する最新情報についてのセミナーを開催します。
● 開催時期／平成30年8月

■ 金属加工技術最前線セミナー

ものづくりの最前線である金属加工分野の最新動向についてのセミナーを開催します。
● 開催時期／平成30年10月

[上記セミナー共通事項] ● 対象者／中小製造業の経営者・技術者 ● 定員／各70名
● 参加費／無料 ※県西部地域以外の企業は1,000円 ● 申込方法／申込用紙に必要事項を明記のうえ提出
※セミナー会場等、詳しくはホームページをご覧ください

お問い合わせ先
公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 企業支援グループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

● 製造中核人材育成事業 ● 自社製品開発事業 ● 現場力向上人材育成事業 ● 新素材・新技術講座へのお申し込みについてはホームページをご覧ください。



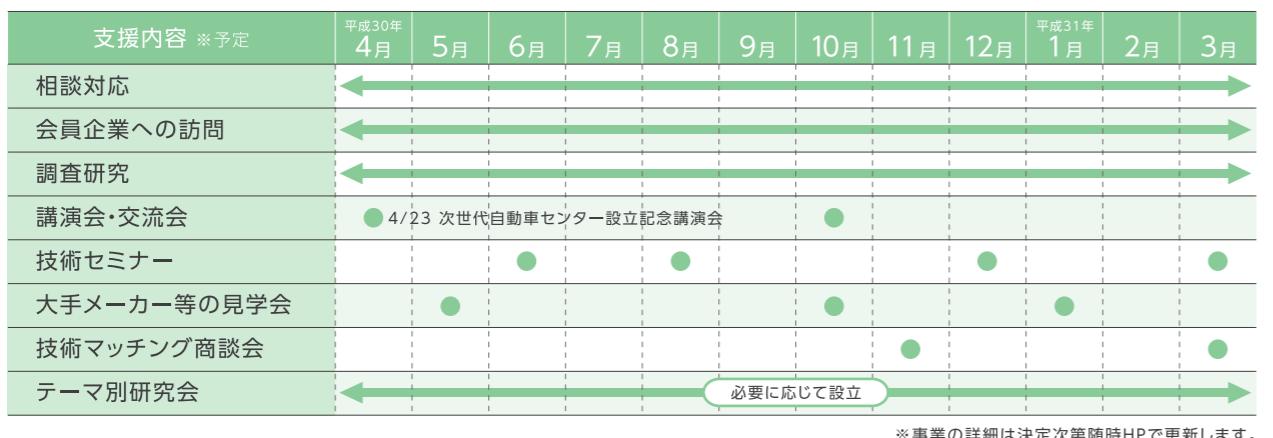
次世代自動車センターの支援メニュー

次世代自動車センターは、静岡県西部地域の輸送用機器関連中小企業の固有技術を活かし、次世代に向けた地域産業の活性化を目指します。

次世代自動車センター事業

浜松地域イノベーション推進機構は、近年加速する自動車産業の技術革新（EV化や自動運転化等）に伴うビジネス環境の変化に対応するため、静岡県西部地域の基幹産業である輸送用機器産業で培ってきた技術力の高度化、新製品開発等を支援する「次世代自動車センター」を財団内に平成30年4月設立しました。

次世代自動車産業に向けた技術転換や技術開発等を地元輸送用機器メーカー及び地域支援機関と連携を図り、産学官金一体で地域のものづくり中小企業の支援に取り組んでいきます。また、地域中小企業による次世代自動車に関する会員組織を発足し、各種研究会による研究開発をはじめ、人材育成、新事業開発、販路開拓支援等の施策を実施します。



■「次世代自動車センター」会員制度について

対象者	・静岡県西部地域に製造拠点がある中小企業、または自動車関連産業に参入を希望する中小企業 ・地域外であっても、県内完成車メーカーと取引のある自動車関連企業 ・当センターの事業に賛同する大企業
会員制度	●新技術勉強会 ●大手メーカー・部品メーカー等の見学会 ●技術マッチング商談会 ●交流会 ●各種研究会の実施
費用	〈会員登録費〉年間12,000円(税込) ※一部事業の実施に伴い、別途負担金を徴収する場合がございます
会員登録	平成30年3月7日(水)～随時受付
登録・参加方法	会員入会申込書を財団ホームページからダウンロードし、メールにて1部提出 Email:evc@hai.or.jp

お問い合わせ先

次世代自動車センター(公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構内)
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/evc/>



フォトンバレーセンターの支援メニュー

光・電子技術が持つ無限の可能性は、ものづくりを変え、未来を拓く。フォトンバレーセンターは、光・電子技術の世界的拠点形成を支援し、光・電子技術を活用した地域産業の活性化を目指します。

フォトンバレーセンター事業

フォトンバレーセンターは、平成29年4月に浜松地域イノベーション推進機構の内部組織として発足いたしました。このフォトンバレーセンターの目的は、フォトニクス技術、電子技術、あるいは情報技術など、この地に集積している「知」を活用して、ものづくり、流通、農林水産業などあらゆる既存産業の高度化、生産性向上、横展開の推進を図るとともに、新規事業、新産業を育成してゆくことです。地域の大学、研究機関、異業種企業などの「知」を繋ぎ合わせて、世界的拠点としてのネットワークを構築し、地域企業のR&D及び人材開発の一翼をなすマネージャー、プランナーとして、皆様とともに地域の活性化に向けた役割を果たしていきます。

【フォトンバレーセンターの役割】



■ 支援メニュー

ビジネスマッチング事業	①産業化コーディネーターによる企業訪問 ②参入促進セミナー
産学官金連携事業	①展示会出展支援 ②広報・情報発信 ③光を利用したものづくりセミナー ④はまつ医工連携拠点との共同セミナー ⑤ビジネスプロデュース力養成ワークショップ
技術活用支援事業	①光・電子技術を活用した試作品開発や既存産業の高度化に対する補助金
世界的ネットワーク構築支援	①ドイツ光クラスターと連携 ②海外展示会出展支援・マッチング支援
資金調達等支援	①成長産業分野支援資金(クラスター産業分野支援貸付) ②新規・地域産業立地事業費補助金 ※フォトンバレーセンターでは、①②ともに光・電子技術関連産業に関する審査機関となります ※事業の詳細は、P23の静岡県支援メニューを参照

■ 課題解決プロジェクト支援

国内初の産学連携スキームを構築し、企業の課題解決のためのプロジェクトチームを外部の専門家や企業等で結成して、光・電子技術の活用により早期の課題解決を支援します。

お問い合わせ先

フォトンバレーセンター(静岡大学浜松キャンパス内 イノベーション社会連携推進機構204)
☎053-471-2111 <https://www.hai.or.jp/pvc/>

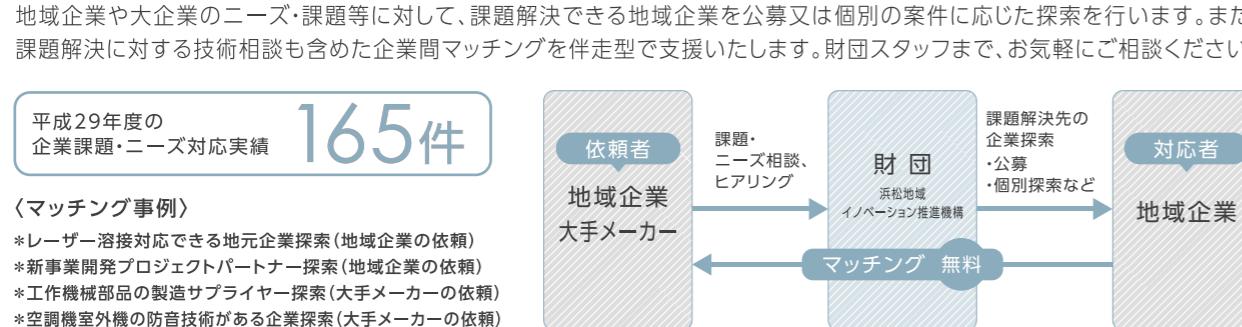


財団のマッチング支援メニュー



企業間マッチング支援

課題解決!企業間マッチングを無料サポート!



浜松地域技術商談会

輸送用機器のみならず、様々な産業の大手メーカー等が取り組んでいる技術や製品開発などで抱える課題に対して、浜松地域の優れた技術を持つ企業（受注企業）とその技術を求めるメーカー企業（発注企業）との受発注型マッチング会を開催し、地域製造業者の販路拡大のお手伝いをします。

〈平成29年度支援事例〉 【主催】浜松地域イノベーション推進機構 【共催】浜松商工会議所 【会場】財団会議室

■ダイキン工業株式会社 ダイキン工業(株)テクノロジー・イノベーションセンター《個別商談会》

期日	平成29年9月13日(水)		
概要(流れ)	①ダイキン工業(株)のニーズ説明会(平成29年7月26日開催)を受け、地域企業13社が技術ニーズに対する提案を実施 ②提案内容を基にダイキン工業(株)が地域企業9社を選出し、個別面談会を開催		
エントリー企業	13社	個別面談	7社
マッチング成果	4社	5案件の商談成立	

■日清紡メカトロニクス株式会社 日清紡メカトロニクス(株)美合工機事業所《個別商談会》

期日	平成29年11月25日(土)		
概要(流れ)	①日清紡メカトロニクス(株)美合工機事業所が求める工作機械部品加工の技術ニーズと 浜松地域のものづくり中小製造業者とのマッチング会を開催 ②発注企業から事業概要の説明を行うとともに、商品発注イメージ・加工対応力・運送条件等について話し合いを実施		
エントリー企業	5社	個別面談	5社(浜松市4社・磐田市1社)
マッチング成果	2社	3案件の商談成立	

お問い合わせ先

公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 企画・マーケティンググループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例

有限会社新村工業所

（浜松市西区）

大手企業とのマッチング、販路拡大の支援

(有)新村工業所は、小物部品の機械加工から研削(ゴム・非鉄金属・超硬・セラミックスまで)の各種加工を行っています。顧客開拓が当社の課題の一つでした。そんな折、財団より大手企業(専用機メーカー)商談会の案内をいただき、販路拡大のチャンスと受け止め参加をいたしました。面談時には、担当者より具体的な発注条件を説明していただいたため、内容が濃い商談が出来ました。後日見積依頼があり、見積書を送付した結果受注することができました。今後もこのご縁を大切に継続的な取引ができるように頑張っていきます。



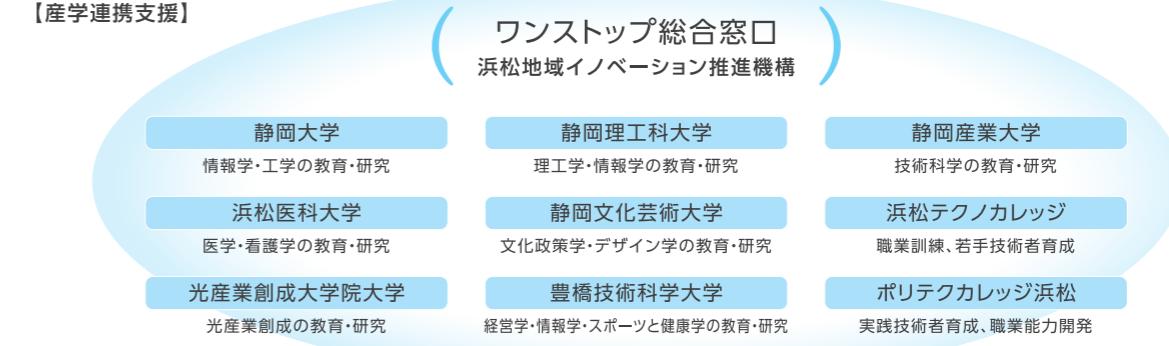
产学連携の支援メニュー



产学連携支援

浜松地域イノベーション推進機構では、地域の大学等と連携し、中小企業の研究開発や共同開発等に関する課題や問題に対して関連機関の紹介等、課題解決に向けたバックアップ支援を実施します。

【产学連携支援】



（地域の主な大学・人材育成機関）

機関名	機能	連絡先	住所
国立大学法人静岡大学	研究開発、共同研究	053-478-1702	浜松市中区城北3-5-1
国立大学法人浜松医科大学		053-435-2438	浜松市東区半田山1-20-1
学校法人光産業創成大学院大学		053-484-2501	浜松市西区吳松町1955-1
学校法人静岡理工科大学		0538-45-0111	袋井市豊沢2200-2
公立大学法人静岡文化芸術大学		053-457-6105	浜松市中区中央2-1-1
国立大学法人豊橋技術科学大学		0532-44-6983	豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1
静岡産業大学		0538-37-0191	磐田市大原1572-1
静岡県立浜松技術専門校(浜松テクノカレッジ)	人材育成	053-462-5602	浜松市東区小池町2444-1
東海職業能力開発大学校浜松校(ポリテクカレッジ浜松)		053-441-4444	浜松市南区法枝町693

◎産学連携に関して相談先が分からぬ場合は、各機関を隨時ご紹介します。

また、地域の産業支援機関をはじめ、行政、金融機関に関するご相談にも当財団がワンストップ窓口で対応します。

お問い合わせ先 公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構 企画・マーケティンググループ
☎053-489-8111 <https://www.hai.or.jp/>

活用事例

株式会社栄商会

（浜松市東区）

株式会社ピアックス

（浜松市中区）

株式会社浜松木工

（浜松市中区）

公立大学法人静岡文化芸術大学

新市場を拓く「銘木×ピアノ鏡面塗装」を使用した高級眼鏡ケースの開発

本プロジェクトは浜松地域イノベーション推進機構の共同研究事業費補助金支援のもと、(株)栄商会の企画・マーケティング力、(株)ピアックスのピアノ鏡面塗装技術、(株)浜松木工の特殊形状の木工加工技術を活かし、全て浜松市内の企業で企画及び製造を実施しました。そして、デザインマネジメントを静岡文化芸術大学デザイン学部でプロダクトデザインを専門研究している谷川教授に依頼し、市内の中小企業と大学がそれぞれの強みを持ち寄ることで、市場にはない新たな価値ある「高級眼鏡ケース」を開発することができました。産学官が連携したこと、伝統技術の承継、地場産業同士の協業、そして地元企業への還元を果たすことができました。



静岡県西部市町の支援メニュー



磐田市

■産業展示会等出展支援事業費補助金

対象者	①磐田市内に本社・工場・支店のある中小企業者、又は中小企業者が組織する団体 ②磐田市内で耕作・水揚等を行う農林漁業者又は団体 ①②いずれも市税を滞納していないことが条件となります
対象事業	取引先や事業提携先の開拓、受注機会の確保を目的に製品や商品等を紹介する展示会・見本市で、平成30年度中に市外で開催されるものが対象となります ※1年度あたり1回のご利用が可能
支援内容	〈対象経費〉小間料、小間装飾料、運送費、旅費 他 〈補助額〉国内:上限10万円、国外:上限30万円 補助率は補助対象経費の1/3以内
募集期間	平成30年4月2日(月)～
応募・利用方法	出展される2週間前までに必要書類をご提出ください 先着順で随時受け付けます。ただし、予算がなくなり次第終了となります ※要件や手続きの詳細については、下記までお問い合わせください

■その他のサポートメニュー

●いわたホッとライン

メール配信サービスによる事業者向けの情報提供。
磐田市ホームページより『いわたホッとライン』で検索。

●磐田版おせっかい事業

支援機関の専門家などと事業者の皆さまの課題解決に向けたサポート。

お問い合わせ先 磐田市 産業政策課 ☎0538-37-4904 <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>

湖西市

■湖西市中小企業販路拡大出展事業費補助金

対象者	市内に主たる事業所を有する中小企業者または中小企業者が組織する団体(市税等を滞納していないことが条件)
対象事業	展示会・見本市等に新製品等を出展する事業(1年度あたり1回) 【前期】平成30年4月2日(月)～平成30年9月30日(日)に開催される展示会等 【後期】平成30年10月1日(月)～平成31年3月24日(日)に開催される展示会等
支援内容	〈対象経費〉出展にかかる小間料、小間装飾料など 〈補助額〉補助限度額は開催地により10万円・20万円・25万円(詳しくはお問い合わせください) 補助率は補助対象経費の1/2以内
募集期間	【前期】平成30年4月2日(月)～平成30年9月7日(金) 【後期】平成30年8月1日(水)～平成31年3月1日(金)
応募・利用方法	開催日の20日前までに必要書類を1部提出 ※詳しくは市ホームページをご覧ください ※先着順で随時受け付けます。ただし、予算がなくなり次第終了となります

お問い合わせ先 湖西市 産業振興課 ☎053-576-1215 <http://www.city.kosai.shizuoka.jp/>

袋井市

■袋井市産学官連携産業展示会出展費補助事業

対象者	袋井市内の中小企業(中小企業基本法第2条に規定する中小企業者または中小企業者が組織する団体で、袋井市内に事業所を有するもの)
対象事業	企業やバイヤー等向けの産業展示会(一般消費者向けの展示即売会等は対象外)に自社PRを目的に 出展する事業 【前期】平成30年5月14日(月)～平成30年9月30日(日)に開催される産業展示会 【後期】平成30年10月1日(月)～平成31年3月10日(日)に開催される産業展示会 ※展示会の日程(初日から最終日まで)が各期間内であるものが対象となります
支援内容	〈対象経費〉出展に係る小間料及び小間装飾料(消費税は補助対象外) 〈補助額〉上限20万円(1,000円未満切り捨て) 補助率は補助対象経費の1/2以内
募集期間	【前期】平成30年4月2日(月)～平成30年4月27日(金) 【後期】平成30年8月1日(水)～平成30年8月31日(金) ※募集期間内に応募枠(対象件数や予算)に満たなかった場合は、随時、応募を受け付けます
応募方法	ホームページ掲載の「申込用紙」にご記入の上、ファックス又はEメールでお申し込みください
備考	・新技術・新製品の出展の有無、過去の展示会補助(本補助や国・県等の同様の補助等)の交付状況などにより、対象事業者を選考させていただきます ・応募採択後、補助交付申請書類をご提出いただきます

■中小企業人材育成支援事業(受講料助成)

袋井市内中小企業の人材育成を支援する取組として、公益財団法人浜松地域イノベーション推進機構が主催する専門技術者等を養成する下記講座の受講料の一部を助成します。

講座名	受講料	袋井市助成金額	募集枠
製造中核人材育成講座	50,000円	25,000円	袋井市内中小企業2社
自社製品開発スクール	50,000円	25,000円	袋井市内中小企業2社(前期・後期各1社)

■袋井市産学官情報メール配信サービス

静岡理工科大学、袋井商工会議所、浅羽町商工会、袋井市の事業をはじめ、産業支援機関の各種事業情報を週2回メール配信します。
【登録方法】利用規約に同意のうえ、ホームページ掲載の「登録申請用紙」を袋井市役所産業政策課に提出

お問い合わせ先

袋井市産学官連携推進協議会 (事務局:袋井市産業政策課産業振興室) ☎0538-44-3155(直通)
E-mail:sangyou@city.fukuroi.shizuoka.jp
<http://www.city.fukuroi.shizuoka.jp/soshiki/14/02/sangaku/index.html>

活用事例 みたか工業株式会社 (袋井市)

平成29年度 参加者の声

みたか工業(株)は、自動車産業を中心に、試作から量産まで対応できる金属製品の精密プレス加工等を営んでいます。これまで現場仕事が多く、他社の設備・技術や工場を見学し、見聞を広げたいという思いから「平成29年度・製造中核人材育成講座」へ参加しました。お客様の立場で企業へ訪問することが殆どなかったため、他社の生産工程の加工知識をはじめ、挨拶やSS・改善活動など、各社ごとの生の取り組みを見学でき、大変勉強となりました。今後は、本講座で学んだことを社内へフィードバックして、自社改善をしていきたいと思います。(製造第二課・第三課 統括係長 加藤圭一)



掛川市

■創業支援(ビジネスチャンス相談窓口)

起業に必要な基礎知識や資金調達方法、販路開拓などについて、ワンストップで相談に応じる窓口です。なんとなく考えている計画でも、相談しながら形にしていきましょう。経営でお悩みの方の相談にも対応いたします。

実施日	土・日曜日 月1～2回開催	※相談は無料ですが、事前の予約が必要です
会場	掛川市内図書館	

お問い合わせ先

掛川市 産業労働政策課 ☎0537-21-1125 <http://www.city.kakegawa.shizuoka.jp/>

御前崎市

■御前崎市商工業振興資金利子補給金制度

対象者	御前崎市内に在住し、事業を営んでいる小規模企業者
対象事業	・店舗、事務所や工場の新築・改修、機械設備の導入など実際に融資を受け整備したもの ・30万円以上の設備等(土地、自動車等除外するものあり) ・2年以上の借入
支援内容	〈対象限度額〉5,000万円以内 〈利子補給率〉対象となった融資額の利子の3/10以内。ただし、借入れ資金の金利が7%を越える場合は、下記計算式によって算出された額の3/10以内とする。なお、今後の金利状況によっては変更あり ※計算式…支払利息÷借入れ資金の金利×7 ※支援内容について、変更する場合があります
募集期間	※平成30年度の募集期間は未定
応募・利用方法	必要書類を御前崎市商工観光課まで提出 ※後日、御前崎市ホームページに掲載します

お問い合わせ先

御前崎市 商工観光課
☎0537-85-1135 <http://www.city.omezaki.shizuoka.jp/>

菊川市

■菊川市小口資金融資利子補給制度

対象者	①従業員数が30人(商業・サービス業を主たる事業とする事業者は10人)以下 ②市内で6ヶ月以上同一事業を営む小規模事業者 ③本制度の申込日以前において納期の到来した市税等を完納している者
対象事業	利子補給の対象となる融資の条件 〈資金使途〉事業資金(設備資金及び運転資金) 〈融資限度額〉700万円以内 〈融資期間〉5年以内 〈融資利率〉市長の定める率
支援内容	小口の事業資金を融資した金融機関に、利子補給金を交付する
募集期間	随時
応募・利用方法	県内各金融機関にてご相談ください

お問い合わせ先

菊川市 建設経済部 商工観光課
☎0537-35-0936 <http://www.city.kikugawa.shizuoka.jp/>

森町

■森町小口資金利子補給制度

対象者	①申込日現在、引き続き6ヶ月以上同一事業を森町内で営んでいるもの ②常用従業員が30人(商業又はサービス業は10人)以下のもの ③事業税、県民税及び町税について、本制度の申込日以前において納期が到来した税額を完納しているもの ④信用保証協会の信用保証対象資格があるもの ⑤本制度に係る融資の債務がないもの
支援内容	〈資金使途〉事業資金(設備・運転資金) 〈融資限度額〉1中小企業者につき700万円以下 〈融資期間〉5年以内 〈融資利率〉年1.8%(町が0.28%を利子補給した後の利率) 〈返済方法〉元金均等割賦償還(据置3月以内) 〈連帯保証人及び担保〉信用保証協会の定めによる 〈信用保証料〉信用保証協会の定めによる
募集期間	随時
応募・利用方法	県内各金融機関にてご相談ください

お問い合わせ先

森町役場 産業課
☎0538-85-6319 <http://www.town.morimachi.shizuoka.jp/>



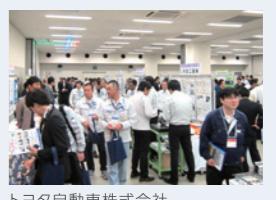
マッチング技術商談会のご案内

静岡県西部地域等で開催される技術商談会をご紹介します。自社製品・技術のPRをはじめ、新しい販路開拓におけるマッチング創出の場として是非ご参加ください。詳細は各技術商談会事務局までお問い合わせください。

■三遠南信地域 新技術・新工法展示商談会

三遠南信地域企業の持つ新技術や新工法を提案・アピールし、大手メーカーとの具体的取引や協力関係の構築を目指し商談会を開催します。

大手メーカー	平成30年度／株IHI(神奈川県横浜市) 〈過去の実績〉・平成29年度／コマツ 小山工場(栃木県小山市) ・平成28年度／トヨタ自動車株式会社(愛知県豊田市) ・平成26年度／株式会社本田技術研究所四輪R&Dセンター(栃木県芳賀郡)
開催日	平成30年6月21日(木)・22日(金)
対象者	浜松商工会議所及び浜松地域新産業創出会議の会員企業(同時入会可)
出展料	1ブース1提案20,000円(税込) (小間料15,000円+提案料5,000円) 1ブースあたり最大2提案まで可能。2提案の場合は提案料10,000円 ※平成29年度実績
主催	浜松商工会議所
共催	(公財)浜松地域イノベーション推進機構、豊橋商工会議所、 (公財)南信州・飯田産業センター

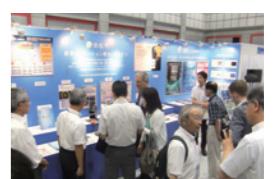


お問い合わせ先
浜松商工会議所 工業振興課
☎053-452-1116 <https://www.hamamatsu-cci.or.jp/>

■第12回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2018(アクト展示イベントホール)

- 開催日／平成30年7月11日(水)・12日(木)
- 主催／浜松信用金庫

「浜松の魅力!やらまいか地方創生!」をテーマに掲げ、ビジネスマッチングを通して地域の活力を創造していきます。「まち・ひと・しごと」を繋ぐ新たな機会を提供することで、地方創生の実現に向けた取り組みを支援していきます。



お問い合わせ先
ビジネスマッチングはまつ事務局 (浜松信用金庫 法人営業部 地域活性課)
☎053-450-3315 <http://www.hamamatsu-bmf.jp/fair/index.html>

■第8回産業振興フェア in いわた(アミューズ豊田)

- 開催日／平成30年11月9日(金)・10日(土)
- 主催／磐田市・磐田商工会議所・磐田市商工会

広域交流による新産業の創出、工業技術を次世代農業へ活用、優良企業情報を学生へ提供等を目的に静岡県・三遠南信地区企業の取り組みを広くご紹介します。



お問い合わせ先 磐田商工会議所 ☎0538-32-2261

経済産業省の支援メニュー



戦略的基盤技術高度化支援事業

経済産業省の「戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)」は、中小ものづくり高度化法の認定または地域未来投資促進法の承認を取得した研究計画で、特に中小企業・小規模事業者が大学、公設試等と連携して行う、製品化につながる可能性の高い研究開発、試作品開発等及び販路開拓への取り組みを一貫して支援します。

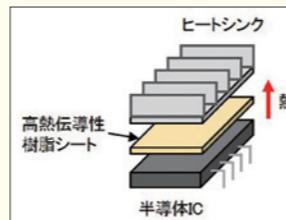
対象者	中小ものづくり高度化法の計画認定または地域未来投資促進法の計画承認を取得した中小企業・小規模事業者を含む、事業管理機関、研究等の実施機関、総括研究代表者(PL)、副総括研究代表者(SL)、アドバイザーによって構成される共同体
対象事業	中小ものづくり高度化法の計画認定または地域未来投資促進法の計画承認を取得した事業者が大学・公設試などの研究機関等と連携して行う、製品化につながる可能性の高い、特定ものづくり基盤技術を用いた研究開発、試作品開発及び販路開拓への取組など 特定ものづくり基盤技術 1.デザイン開発に係る技術 2.情報処理に係る技術 3.精密加工に係る技術 4.製造環境に係る技術 5.接合・実装に係る技術 6.立体造形に係る技術 7.表面処理に係る技術 8.機械制御に係る技術 9.複合・新機能材料に係る技術 10.材料製造プロセスに係る技術 11.バイオに係る技術 12.測定計測に係る技術
支援内容	・補助上限額:初年度4,500万円 (ア)大学、公設試などによる研究開発等 補助金額の合計のうち1,500万円を上限、補助率は定額 (イ)中小企業・小規模事業者による研究開発等 補助率は補助対象経費の2/3以内 ※2年目は初年度の2/3以内、3年目は1/2以内を上限として補助
募集期間	平成30年3月中旬～5月中旬
応募・利用方法	公募要領等は関東経済産業局のホームページ、または中小企業庁のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 関東経済産業局 産業部 製造産業課 ☎048-600-0307
<http://www.kanto.meti.go.jp/seisaku/sapoin/index.html>

活用事例 株式会社大豊化成 〈磐田市〉

柔らかいフィラーを使った低コスト・高性能な熱伝導シートの開発

(株)大豊化成は、高熱伝導性複合フィラーの開発・製造、少量直販を中心に事業を展開し、樹脂材料に加色を施したペレットを製造しています。自社製品の開発を模索する中で、高熱伝導性樹脂シートの開発にサポイン事業を活用できないか財団に相談。情報家電や自動車部品では、高機能化・小型化による熱が問題となっており、部品で発生する熱を効率よく発散させるために、安価で柔らかい高熱伝導性樹脂シートが求められています。今回の開発は、自社にない新しい技術を取り入れるため、高熱伝導性樹脂開発の第一人者にプロジェクトへの参画をお願いしました。3年かけて開発した高熱伝導性フィラーは、炭化ケイ素SiCに比べて約2割高い熱伝導率、独自に開発した摩耗評価装置で約半分の摩耗減量を示すことができました。



活用事例 榎本工業株式会社 〈浜松市北区〉

同時5軸制御Additive Manufacturing(加法的製造)によるLight Weight Structure(軽量構造)の実現

榎本工業(株)は、自動車部品メーカー向け専用機械の製造を主力事業とし、小型同時5軸加工機を生産・販売しています。2013年ごろ、3Dプリンタが社会的なブームとなる中、財団に「3D勉強会」が立ち上がり、同時5軸制御加工技術を応用了した新しい発想の3Dプリンタの提案を受け、開発に着手することになりました。財団協力のもと、産官学でタッグを組み、サポイン事業に提案し採択。2年間の開発で、サポート材を必要とせず、寸法精度や表面粗さに優れたAMM(Additive Manufacturing Machine)が完成しました。現在は、量産前の製品デザイン試作や樹脂型の製作など用のハイブリッド3Dプリンタの事業化を推進しています。



静岡県の支援メニュー



新成長産業戦略的育成事業費助成(事業化推進助成)

静岡県は、次世代自動車、航空宇宙産業をはじめ、医療・福祉機器、ロボット、環境、光技術など、成長産業分野への参入を目指す地域企業に対し、技術相談から研究・試作品開発、事業化・販路開拓までの一貫した支援に取り組んでいます。

対象者	県内に本事業を遂行する主たる事務所又は事業所を有する企業
対象事業	成長分野に関する研究開発成果を活用し、さらなる研究開発などの取組を行う事業(事業終了後1年以内に対象製品の販売が見込めるもの)
支援内容	〈対象経費〉原材料費、機械装置購入等経費、産業財産権関連費、外注費、構築物購入等経費、技術コンサルタント料、委託費、販路開拓費など 〈補助額〉単年度:上限2,000万円 2年間合計:上限3,000万円 助成率:2/3以内 助成期間:2年内
募集期間	平成30年3月下旬から4月下旬(予定)
応募・利用方法	申請書類、交付要綱等は、(公財)静岡県産業振興財団のホームページに掲載しています

お問い合わせ先 静岡県 経済産業部 商工業局 新産業集積課
☎054-221-3622 <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-580/>
公益財団法人静岡県産業振興財団
☎054-254-4512 <http://shizuoka-shinseicho.jp>

静岡県制度融資及び企業立地補助金

■クラスター産業分野支援貸付(フォトンバー)

融資対象	光・電子技術関連産業(フォトンバレープロジェクト)に参画する個人事業者、会社、組合		
資金使途	フォトンバレープロジェクトの実施に必要な設備資金及び運転資金		
融資限度額	10億円	融資利率	金融機関による。利子補給率は0.67%以内(金融機関所定金利の1/2まで)
信用保証料率	金融機関が必要と認めたときは信用保証協会の保証要	年0.3~1.3%(有担保の場合0.1%割引)	
融資期間	10年以内(措置1年以内)	償還方法	元金均等月賦償還又は元利均等月賦償還(1年以内の据置可)
取扱窓口	県内各金融機関	ホームページ	https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-540/seido/sikin-26.html

お問い合わせ先 フォトンバレーセンター(静岡大学浜松キャンパス内 イノベーション社会連携推進機構204)
☎053-471-2111 <https://www.hai.or.jp/pvc/>
静岡県 経済産業部 商工業局 商工金融課 ☎054-221-2519 ☎054-221-2513
<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-540/seido/shoukoukinnyuushitutop.html>

■新規産業立地事業費補助金

業種等	製造業(工場)、研究所、物流施設		
事業期間	造成済3年、未造成5年、自社有地2年以内 ※必要性を認める場合は延長可		
適用要件	①工場・物流施設:設備投資5億円以上、県内雇用増1人以上又は県内雇用維持かつ生産性向上10%以上 ※物流施設は流通加工用設備などの設置必須 ②研究所:設備投資額1億円以上、研究設備面積200m ² 以上、県内雇用増1人以上、研究員5人以上		
対象経費	建物建設費及び機械設備購入費、安全対策費	補助率	10%(成長分野と認められた場合)、7%
補助限度額	10億円(成長分野、研究所)、7億円	ホームページ	https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-530/yugu/setsubi.html

お問い合わせ先 静岡県 経済産業部 商工業局 企業立地推進課
☎054-221-3262 <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-530/index.html>



中小企業基盤整備機構 の支援メニュー

(中小機構 関東)窓口相談

■ 窓口相談(無料)

中小機構関東本部(東京都港区虎ノ門)の相談窓口には各分野の専門家を配置しており、人事・財務・法律・知的財産権など、幅広い分野の経営課題について対面で相談いただけます。

開設時間	月曜から金曜(祝祭日、年末年始は除く)9:00~16:40
相談時間	1回1時間程度で、何度も継続してご利用いただけます
相談料	無料(事前予約制)

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部 経営支援課
☎03-5470-1620 <http://www.smrj.go.jp/kanto/manage/consult/index.html>

ハンズオン支援(専門家の派遣)

■ 専門家継続派遣事業

専門家を長期・計画的に継続して派遣することによって、中小企業の抱える総合的な経営課題の解決を図り、その成長・発展を支援します。

派遣期間	6ヶ月~1年以内で、月平均2~3回程度
負担費用	専門家1人・1日あたり17,200円 (注)ご利用にあたっては審査を実施しており、お申込みいただいたにもご希望に添えない場合がございます

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部 経営支援課 [お申込・ご相談] ☎03-5470-1637
(事業紹介ページ) <http://www.smrj.go.jp/venture/consult/index.html>

インキュベーション事業(創業・新事業開発支援)

■ HI-Cube(浜松イノベーションキューブ)

中小機構では、全国で32施設(うち稼働中は30施設)でビジネスインキュベーション事業(BI事業)を運営し、起業を目指す個人やベンチャー企業、新事業展開に取り組む中小企業を支援しています。

浜松では、静岡県、浜松市と連携して、浜松市中区和地山にBI施設(HI-Cube)を構え、事業活動のためのオフィス(研究室)・実験室を賃貸で提供するとともに、施設常駐のインキュベーションマネージャー(IM)が入居者の支援を行っています。

〈HI-Cubeの概要〉

- 所在地:浜松市中区和地山3-1-7(静岡大学浜松キャンパス近く)
- 居室面積:25m²クラス、30m²クラス、50m²クラス、60m²クラス 計47室
- 月額賃料:1m²あたり3,200円(税抜)
※中小企業者、ベンチャー企業者などには、浜松市の賃料補助あり(要申請)
- 共用スペース:商談室、会議室、交流スペースなど
- 契約期間:当初5年以内
- 支援体制:経営全般や技術などに精通するIMが常駐(4名体制)

お問い合わせ先

独立行政法人中小企業基盤整備機構 関東本部 浜松イノベーションキューブ
☎053-478-0141 <http://www.smrj.go.jp/incubation/hi-cube/index.html>



日本貿易振興機構(JETRO) の支援メニュー

貿易投資相談

世界各地から収集した豊富な情報とノウハウを活用し、貿易・投資に関するさまざまなご相談に応じています。
相談は無料です。

詳細はこちら▶ <https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/hamamatsu/advice.html>

各種講座・セミナー開催

■ 海外ビジネス支援のための各種講座・セミナー

ご要望の多い国/地域、産業に特化した講座やセミナーを定期的に開催しています。

(H29年度実績:貿易実務講座、商談スキルアップセミナー、欧州自動車産業セミナー、食品輸出セミナーなど)

※開催のセミナーにつきましては、決定し次第、下記のジェトロ浜松HP(イベント情報)にてアップされますので、ご確認ください。また、定期配信しているメールマガジン(原則第2、4水曜日)にご登録いただけますと、定期的にジェトロや関係機関のイベント情報を入手できます。

ジェトロ浜松HP▶ <https://www.jetro.go.jp/hamamatsu/>

ジェトロ静岡・ジェトロ浜松のメールマガジン▶ <https://www.jetro.go.jp/jetro/japan/shizuoka/mail.html>

参加資格	原則どなたでもご参加いただけます (※セミナー・講座によっては、中小企業・小規模事業者の参加を優先する場合があります)
会費	原則無料(※セミナー・講座によって、一部有料です)

海外販路開拓支援

■ 海外見本市出展支援

ジェトロが主催・参加する海外見本市・展示会のジャパンブース(ジャパンパビリオン)へのご出展をサポートします(出展企業・団体を公募します)。見本市・展示会に出展すれば、短期間に多くのバイヤーと接触することができ、効率的に商談を進めるチャンスになります。出展料は、展示会によって異なりますので、公募時に出展案内にて個別にご案内します。公募情報は下記のジェトロHPにて随時更新します。

詳細はこちら▶ <https://www.jetro.go.jp/services/tradefair/>

■ 海外バイヤー招へいによる国内商談会

ジェトロが海外から有力なバイヤーや代理店候補を招へいし、国内での商談を支援します。浜松地域においては、機械分野、日本茶、テキスタイル分野での開催実績があります。ジェトロの国内商談会の特長としては、以下のとおりです。

国内商談会の特長	<ul style="list-style-type: none"> ●海外有望市場の有力なバイヤーと国内で個別商談が可能 ●参加費無料、通訳はジェトロが手配 ●自社製品に対する海外バイヤーの反応や評価を探る絶好の機会 ●商談の事前準備も個別相談などでサポート
----------	--

詳細はこちら▶ https://www.jetro.go.jp/services/export_guide/tradefair.html

お問い合わせ先 ジェトロ浜松 ☎053-450-1021 E-mail:HMM@jetro.go.jp

静岡県中小企業団体中央会 の支援メニュー



組合・連携グループ支援

■組合設立支援・組合運営支援

静岡県中小企業団体中央会(法律に基づく中小企業組合の専門指導機関)では、複数の中小企業の方々が集まり「組合」を設立し、組合事業の利用を通じて経営課題を克服することで成長・発展することを支援しております。組合設立から運営支援の他、金融や人材確保・育成、経営革新など、中小企業の経営課題について幅広くご相談に対応いたします。

■連携グループに対する支援

組合以外、商工業者を始め、介護事業者や農林水産漁業者など業種を問わず、同業種・異業種の連携グループに対して、グループが抱える様々な課題解決(試作開発、販路開拓、調査研究など)に向けて、組合と同じく中央会の補助事業がご利用いただけます。

平成29年度補正ものづくり・商業・サービス経営力向上支援事業

国内外のニーズに対応したサービスやものづくりの新事業を創出するため、認定支援機関と連携して、革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業等を支援します。

対象者	中小企業・小規模事業者
対象事業	認定支援機関の全面バックアップを得た事業を行う中小企業・小規模事業者であり、以下の要件のいずれかに取り組むものであること 1. 「中小サービス事業者の生産性向上のためのガイドライン」で示された方法で行う革新的なサービスの創出・サービス提供プロセスの改善であり、3~5年で「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること 2. 「中小ものづくり高度化法」に基づく特定ものづくり基盤技術を活用した革新的な試作品開発・生産プロセスの改善であり、3~5年で、「付加価値額」年率3%及び「経常利益」年率1%の向上を達成できる計画であること
支援内容	1. 企業間データ活用型(補助率:2/3以内) 複数の中小企業・小規模事業者が、事業間でデータ・情報を共有し、連携体全体として新たな付加価値の創造や生産性の向上を図るプロジェクトを支援 〈補助上限額:1,000万円/者 [*] 〉 ※連携体は10社まで。さらに200万円×連携体参加数を上限額に連携体内で配分可能 2. 一般形(補助率:1/2以内) ※一部条件を満たせば2/3以内 中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発、試作品開発、生産プロセスの改善に必要な設備投資を支援 〈補助上限額:1,000万円〉 3. 小規模型(補助率:2/3以内、その他1/2以内) 小規模な額で中小企業・小規模事業者が行う革新的なサービス開発、試作品開発、生産プロセスの改善に必要な設備投資を支援 〈補助上限額:500万円〉 ※専門家を活用する場合補助上限額30万円アップ(1~3共通)
募集期間	詳しくは、静岡県中小企業団体中央会 西部事務所(下記)までお問い合わせください
応募・利用方法	公募要領等は静岡県中央会のホームページ(http://www.siz-sba.or.jp/)に掲載しています

お問い合わせ先

静岡県中小企業団体中央会 西部事務所
☎053-453-2195 <http://www.siz-sba.or.jp/>



静岡県工業技術研究所 の支援メニュー



静岡市に工業技術研究所、沼津、富士、浜松に工業技術支援センターを配置し、県内産業界を一体的に技術支援できる体制を取っています。また、研究所及び各センターに海外展開支援を含めた「ものづくり産業支援窓口」を開設しています。地域産業に最も近い技術支援機関として企業の皆様の技術開発や技術向上を支援します。

技術相談支援

・技術に関する一般的な相談対応から現地指導、外部研究機関の紹介を行い、課題解決へ導きます(無料)。

試験・分析支援

・研究所の職員が、企業からの依頼により製品や原材料などの各種試験、分析・測定を行います(有料)。
・企業が直接製品試験を実施するための機器・設備を研究所・センターに設置しています(有料)。

※主な保有機器:耐振耐候試験機(浜松)、3Dプリンター(浜松)、電子線マイクロアナライザ(浜松)、マイクロフォーカスX線透視装置(静岡)など

研究・開発支援

・研究所の持つ技術や設備を活用し、企業と共同で研究開発を行います。
・企業が抱える課題を、研究所が企業から委託を受け、取り組みます(有料)。
・公募型研究開発資金獲得のための産学官共同研究体制の構築や申請の支援を行います。

人材育成支援

・新しい技術の紹介や企業ニーズに対応した講習会や研究会を行います。
・企業の方や学生などを研究生として受け入れることで、民間企業などの人材育成、学生の就業体験、試験研究機関の研究業務活性化を図ります。
・情報誌やメールマガジンで、工業技術研究所で取り組む研究課題や新規導入機器を紹介します。

静岡県工業技術研究所 ☎054-278-3028
■支援内容【特化技術】食品・環境エネルギー、生活製品 【基盤技術】材料、機械、電子
浜松工業技術支援センター ☎053-428-4152
■支援内容【特化技術】光、レーザー 【基盤技術】材料(繊維を含む)、機械、電子

お問い合わせ先
沼津工業技術支援センター ☎055-925-1100
■支援内容【特化技術】バイオテクノロジー 【基盤技術】機械、電子
富士工業技術支援センター ☎0545-35-5190
■支援内容【特化技術】製紙、CNF(セルロースナノファイバー) 【基盤技術】機械、電子

<https://www.iri.pref.shizuoka.jp/>